

胸痛で受診された患者さまへ

胃、食道に関連した病気

食事の前後で症状が出現することがあります。消化器内科をお勧めします。

肺に関連した病気

咳をしたり息を吸ったときに痛みがでたり、息苦しさを伴うことがよくあります。呼吸器内科をお勧めします。

筋肉、骨に関連した病気

圧痛、姿勢の変化で痛みが出現します。整形外科を受診してください。

精神的な病気

安静時、就寝時、ストレスを感じるときによくおこります。精査の結果、明らかな異常が認められない場合、精神科、心療内科でご相談ください

循環器・血管に関連した病気

【大動脈瘤・大動脈解離】

胸から背中にかけて突き抜けるような激痛が持続します。

【不整脈】

数秒から数分(ときには数時間)動悸や軽い胸痛を自覚します。違和感として自覚する場合があります。

【肺塞栓症、肺梗塞】

足の静脈にできた血栓(血の塊)が肺に流れついて閉塞し、呼吸困難感と同時に胸痛として自覚することがあります。

【狭心症】

労作時に胸痛が出現することが多いですが、進行すると安静時にも自覚します。朝方にも胸痛を自覚することがあります。

【心筋梗塞】

30分以上胸痛が持続することが多いです。命にかかわりますので、そのような症状がある方は看護師に早めにお伝えください。

胸痛の評価を行うための検査

安静時心電図、胸部X線、血液検査

24時間心電図(ホルター)、運動負荷検査(トレッドミル)、心臓(冠動脈)CT

心臓超音波(心エコー)、心臓核医学検査(心筋シンチ) など

* 患者さまの病状により検査内容が変わることがあります。

* 専門用語に関してはインターネットなどで検索できるように省略していません。